

池田市 成人の集い

令和4年

1月10日、市民文化会館で令和4年「成人の集い」が開催され、730人の新成人の皆さんが参加しました。

当日は天気に恵まれ、久しぶりに顔を合わせる友達と懐かしい会話で笑顔に包まれました。昨年に続きコロナ禍での開催となりましたが、二部制で密を避け、感染対策を徹底して行いました。

新成人の晴れ姿や、実行委員へのインタビューの様子をお伝えします。

※表紙写真は撮影時のみマスクを外しています。





新成人が創る。新成人が集う。

今回の「成人の集い」を企画した実行委員会のメンバーに、お話をお聞きしました。

実行委員会のメンバーに聞きました！

暮

れも押し迫った昨年の12月20日、城山町にある教育センターへ、成人の集い実行委員会のメンバーを訪ねました。

本市の「成人の集い」は毎年、新成人による実行委員会が企画や運営を行っています。今回のメンバーは男性4人と女性2人の計6人で、この日は遅い時間から集合してリハーサル。その合間を縫って、実行委員長の中本陸斗さんと実行委員の池上聡さんにお話を伺いました。準備は大変だと思いますが、お二人が実行委員をやってみようと思った理由は何でしょう。

「僕たち二人は『市長と若者の対談』に参加したとき、市の方から実行委員会に誘っていただきました。一生に一度のことですし、ハタチの記念として、良い思い出作りにもなるだろうと思って参加しました」と中本さん。一方の池上さんも「広報誌などでも募集していたようですが、誰もが経験できるわけではありませんし、もう二度とできないことですから、僕も喜んで参加しました」とのことです。とても積極的です。スタートは10月後半、まずは委員長や式典の司会といった役割分担を決め、パンフレットを作り、そしてメインは「新成人企画」をどのようなものにするか、自分たちで「から案を考えます」。「コロナ禍で新成人以外は式典に参加できないので、『先生からのビデオレター』にしよう」と決めました。教育センターにも協力していただきつつ、自分たちが中心となって各小・中学校区を巡り、先生方からメッセージを頂いたり、

懐かしい学校の風景を撮影したりと、市内を走り回りました。遊び心もあるんですよ。今年らしい楽しい動画にしたいくて、リモートでやりとりしているようなウェブ会議風の演出を加えて今、編集しているところです」と二人が教えてくれました。この記事が掲載されるのは、もちろん「成人の集い」の後。会場は大いに盛り上がったことでしょう。

中本さんと池上さんは本市で生まれ育った小学校時代からの友達同士。それぞれ違う専門学校に通い、時には互いの夢を語り合ったりもするそう。

「新成人といってもまだ実感は湧きませんが、みんなが楽しめて、思い出に残って、これからも頑張ろうと感じてもらえるような、そして僕らもめいっぱい楽しめる、うまく言えないけれど、そんな集いになればうれしいですね」と語る二人は、もう立派な大人です。



成人の集い実行委員会
実行委員
池上 聡さん



成人の集い実行委員会
実行委員長
中本 陸斗さん

市長と新成人による対談も開催されました



瀧澤市長と若者の対談の様子

3年10月6日、今年度新成人を迎える14人の若者が「市長と若者の対談」に参加しました。現在は、学生、社会人と、それぞれの分野で活躍する若者が、自身の経験や学びを踏まえて、市政に対する意見や質問を伝え、市長の考えを聞きました。中には、若者向けの遊び場やボールを使った遊びができる場所の減少、イベントや伝統の規模縮小、少人数制学級導入などの教育問題、各種申請や予約システムの簡易化など、さまざまな意見が出され、若者にも目を向けてほしいと要望しました。

TikTok で話題のアーティスト「asmi」が、大人の集いに出演!

1月10日に行われた「大人の集い」に、大阪府在住のシンガーソングライター asmi さんがサプライズゲストとして登場しました。TikTok で「ヨワネハキ feat. 和ぬか, asmi」が大きな話題となり、昨年瞬く間に注目を集めた asmi さん。同楽曲は、TikTok の週間楽曲ランキングで4連覇、「#ヨワネハキ」の再生回数が2億回を超えるなど、若者を中心に人気に火がつけました。

asmi Profile

大阪府在住21歳のシンガーソングライター「asmi」。POPでJAZZYな歌声から、年頃の女の子が抱く恋愛の悩みや日常の想いを切り取って歌うTEENAGER。1st アルバム「bond」がCDショップ大賞2021年関西ブロック賞受賞。その半年後には1st EP「humming」をリリース。「MAISONdes-メゾン・デー」で「ヨワネハキ feat. 和ぬか, asmi」をリリースし、THE FIRST TAKE や数々のTVにも出演。



Interview

昨年成人を迎えた新成人の先輩として、asmiさんにお話を伺いました。

本市の思い出の風景や景色は?

猪名川の河川敷からの景色が好きで、ギターを背負ってよく歌いに行っていました。あの場所の空気は、これからもずっと大好きです。

成人を迎えた令和3年はどんな1年でしたか?

成人を迎えたときは、「本当に大人になれるの?」という不安が大きかったのですが、振り返れば、1年かけてゆっくり少しずつ、二十歳になる前まではまた違う形で成長できたと思います。最高のハタチでした!

歌手になろうと決意したのはいつ頃ですか?

私がシンガーになろうと思ったのは、高校3年生のときに音楽の専門学校主催のイベントに出演した際、プロの先生に歌声を褒めてもらったことがきっかけです。それまでは自分の歌声に自信がなかったのですが、心にイナズマが走ったくらいうれしくて、思い切って決意しました。

そのとき、音楽とは関係のない大学への校内推薦がほぼ決まっていたのですが、それでも「私はやっぱり歌いたい」と思い、大勢の大人の方たちに迷惑をか

夢や目標のサイズや数は、何でも良い。

けながら進路を変更しました。いろんな人に叱られたけれど、今こうして胸を張って歌えているのは、応援してくださった先生方や家族のおかげです。これからたくさん恩返しをしたいと思っています。

今後の夢や目標は?

子どもの頃は、父の晩酌をしている横で一緒にテレビドラマを見るのが大好きでした。今もずっとドラマが毎日の生きがいなので、ドラマの主題歌を歌うことが一番の夢です。

まだ夢や目標を探している新成人に向けてメッセージを。

夢や目標のサイズや数は、たとえ0でも100でも、叶ってミスっても、私はOKだと思います。成功だけじゃなくて、失敗にもいろんな色がついているからです。

夢や目標は、あなたがどれだけ人生を彩りたいかによって、だんだん見えてくるものだと思います。だから、できればたくさんチャレンジして、でもまずは何より生きて、人と愛が通い合っていることを心で感じて、いつだってあまり気負わず、ともに大きくなっていきましょう。ご成人おめでとうございます!

問い合わせは広報シティプロモーション課 ☎754・6202